

# 深イ～話！

No.14

——『斎藤一人 絶対、なんとかなる！』（マキノ出版）より——

日本は、世界でも指折りの豊かな国です。

これだけ豊かに暮らすことができ、私たちはものすごく幸せなんだよね。

仕事だって、探せばいくらでもある。心身に問題を抱えているとか、なにか

特別な事情があるわけじゃなかったら、誰でもそれなりにお金を稼ぐことは

できます。

お金が全然なくて暮らしていけないってことはないよね。働けばお金が入ってくるし、

それなりに生活ができる。

で、そう思ってる人は、ちゃんと生活しているんだよね。

ところが、自分にできる仕事を顔晴ることもせず、政治が悪い、役人が悪い、会社が悪いとかっ

て、なんでもかんでも人のせいにする人がいます。

そうやって人のせいにする事自体、おかしいんだよね。

お金がなくて貧しいのではなく、その心が貧しいから、いつまでたっても豊かになれないんで

す。

わかるかい？

政治が悪いって言うんだったら、じゃあ自分がやってみなっ。

誰がやったって、今以上のことはできないと思うよ。

そもそも、素人がいきなり選挙に立候補したって、そう簡単に受からない(笑)。



受かるだけで大変だし、もし当選しても、そこからさらに大変なんです。

それを、はたから文句ばかり言うのはおかしいよね。

私もたまに、「斎藤さんが政治家になったら、世の中はもっとよくなりますか?」とかがって聞かれるんだけど、みんな一生懸命やっているの。誰だって顔晴っているんです。

私が政治家になったからって、急に世の中がよくなるようなもんじゃない。

第一、私は政治家になるつもりもないですからね(笑)。

**人のせいにして豊かになった人はいないよ。人のせいにして幸せになった人もいないよ。**

『「楽しく仕事をしている人には、神様がうんと味方をしてくれる」。

楽しんでいるということは、「今世（こんせ）、幸せになる」という神様との約束を守るために顔晴（がんば）っている証（あかし）だから、神様が喜んでくれるの。

湯水のようにジョークを連発して、自分も周りも楽しませているの。

楽しいことを考えるのが仕事だと思っているから、毎日を全力で楽しくしているのです。

あなたは朝から晩まで楽しいことを考えていますか？ 24時間、自分を楽しませ続けていますか?』

人や世の中や会社のせいにしてしている人は、いつも表情が暗い。

そもそも、不平不満や文句を言っている人で、明るい表情や笑顔の人は一人もいない。

いつも不機嫌で、つまらなそうな生き方をしている。だから、人がみな離れていく。反対に、楽しそうに仕事をし、いつも笑いや笑顔にあふれている人のまわりには、人が集まる。「人のせいにして幸せになった人はいない」人のせいにせず…自分もまわりも楽しませる人でありたい。